

建設工事に伴うLPガス設備事故の解消について

(建設事業者様へのお願い)

平成24年10月2日
(社) 京都府エルピーガス協会

◆旧式機器の未更新、機器の誤操作、不十分な吸排気などによるLPガス事故が全国で毎年200件前後発生し、業界挙げて半減運動に取り組んできましたが、達成は厳しい状況と言わざるを得ません。京都府内においても事故発生は、平成22年2件、平成23年3件と、目標の事故0には至っておらず、中でも建設工事に伴う事故が22年、23年それぞれ1件ずつ続いて発生しております。

◆京都府エルピーガス協会としては、LPガス供給側と消費側双方に保安の徹底と適正・安全使用の周知に一層努めることとしておりますが、建設工事に伴う事故の解消に向けましても、業界間の連携をより密にしたいと考えますので、建設工事を進められるに際して、事前に施主様に次の事を確認いただきますようよろしくお願いいたします。

- 1 LPガス機器・設備使用の有無と使用している場合の機器・設備や配管の位置
- 2 LPガス供給業者との協議・現地立会の機会の確保
- 3 LPガス設備関係の工事が必要な場合、有資格者を配するLPガス供給業者による安全な工事の確保

<参考>

◆LPガス事故発生件数の推移

区分 \ 年	19	20	21	22	23
全国	239 ^件	234	185	204	226
うち建設工事等に伴うもの	18	19	16	17	13
京都府	5	3	3	2	3
うち建設工事等に伴うもの	0	0	0	1	1